

## 新潟総体 速報

男子800m予選第7組

5着 入山 優斗 春日部 (埼玉) 1分57秒01

この組は須磨学園の選手が飛ばし、全予選最高タイムの1分53秒6をマーク。ハイペースで苦しいレースであったと思われる。壮行会で「自己新をだして！」と我々は言ったが、陸上をやっていた者なら、一番大きな試合で、自己新記録などそうそう出るものではない事くらいわかっている。それは決まり文句のようなものなので仕方ない。五輪をみれば一目瞭然。日本のエリート選手だって、自己記録更新できるのは10%もないのではないだろうか？自分のペースでレースなぞさせてもらえないのだから。



20年ぶりの春高記録更新の可能性で賑わせてくれた入山。歴代3位（まだ卒業していないので3位以上という暫定の順位だが・・・）という素晴らしい記録を残してくれた。春高800m史に残るランナーとなった彼に習い、2分を切る後輩が続いてくれることを期待する。実際に入山がやって見せたのだから、決してできないことではないだろう。

15年前にはあり得なかったこの危険な高温の夏、

800mで全国への道を再び開いてくれた入山に敬意を表したい。

筆 37回 野本